



# 多摩府中保健所感染症週報

令和7年第10週（3月3日～3月9日）

今週の傾向（定点医療機関当たり報告数で表示）令和7年3月13日時点

●新型コロナウイルス感染症の報告数は多摩府中管内では減少し、東京都全体では横ばいで推移しています。

（多摩府中9週 3.42→10週 2.97 東京都9週 2.76→10週 2.80）

●インフルエンザの報告数は微増しています。

（多摩府中9週 1.70→10週 2.94 東京都9週 1.41→10週 1.84）

●感染性胃腸炎の報告数は多摩府中管内では増加し、東京都全体では横ばいで推移しています。

（多摩府中9週 10.00→10週 12.90 東京都9週 13.03→10週 12.71）

## 管内の集団感染の状況

施設	疾患	今週の報告件数
学校・教育機関	インフルエンザ	4件
児童福祉施設	感染性胃腸炎	3件
	新型コロナウイルス感染症	1件
高齢者福祉施設	感染性胃腸炎	1件
	新型コロナウイルス感染症	1件
障害者福祉施設	-	-
医療機関	新型コロナウイルス感染症	1件

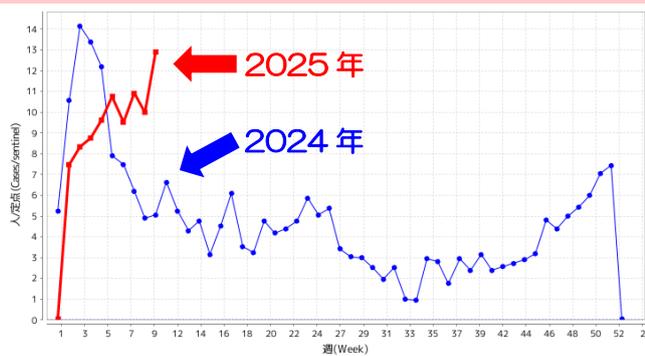
※保健所が相談を受けて把握したものを集計しており、実際の数と相違がある可能性があります

## 感染性胃腸炎の流行が続いています

**感染性胃腸炎とは** 細菌やウイルスなどの病原体による感染症 **潜伏期間** 1～3日程度

**感染経路** 『接触感染』 病原体が付着した手で口に触れることによる感染

『経口感染』 汚染された食品を食べることによる感染



## 予防と対策

- ・手洗い：トイレの後や調理・食事の前に、石けんと流水で十分に手を洗いましょう。
- ・おう吐物などの処理：次亜塩素酸ナトリウム消毒液を使用し、適切な方法で消毒しましょう。便やおう吐物の処理をするときは、使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用し、処理後は必ず手を洗いましょう。

<参考> 感染性胃腸炎 infectious gastroenteritis | 東京都感染症情報センター <https://idsc.tmjph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/gastro/>

## ★注目すべき感染症★

### 麻疹

# 麻疹（はしか）に注意！

麻疹とは、麻疹ウイルスによる感染症です。

国内発生は、予防接種の徹底により激減しました。しかし、海外において麻疹の流行が報告されており、近年、国内では輸入症例が確認されています。

症 状	発熱、発しん、咳、鼻水、目の充血など。
症状経過	38℃程度の発熱及びかぜ症状が2～4日続き、その後39℃以上の高熱とともに発しんが出現。
合併症	肺炎、中耳炎、稀に脳炎、失明等があり、肺炎や脳炎は、重症化すると死亡することもあります。
潜伏期間	約10～12日間 一度感染して発症すると一生免疫が持続すると言われています。



### 感染経路

主な感染経路は、**空気感染**です。

その他に、**飛まつ感染**（咳やくしゃみに含まれるウイルスを吸い込むことで感染）、**接触感染**（ウイルスが付着した手で鼻や口に触れることにより感染）があります。

感染力はきわめて強く、麻疹に対する免疫を持っていない人が、感染している人に接すると、ほぼ100%の人が感染します。



### 予防のポイント

有効な予防法は、麻疹ワクチン接種です。予防接種法に基づく定期予防接種が行われています。

麻疹・風しん混合ワクチン（MRワクチン）を1期2期の期間において各1回接種します。

（第1期：1歳以上2歳未満 第2期：5歳から7歳未満で小学校就学前1年間）

- 流行地域への渡航歴のある方や麻疹患者との接触のあった方は、健康観察を十分に行ってください。
- 麻疹が疑われる症状がある場合はマスクをつけ、事前に医療機関に電話連絡した上で早めに受診してください。

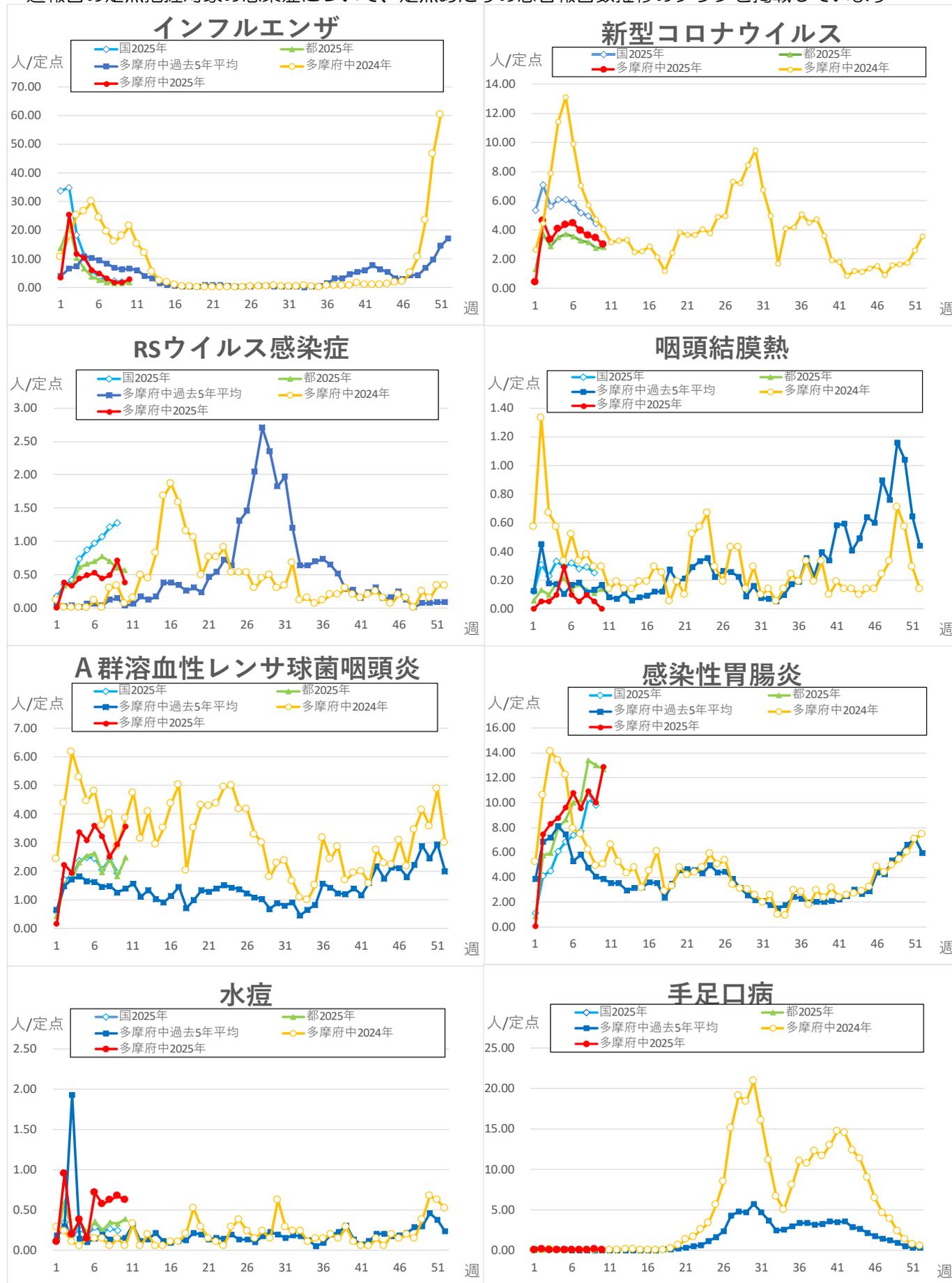
その際に、麻疹患者との接触や渡航歴がある場合には、そのことを医療機関に伝えてください。

#### <参考>

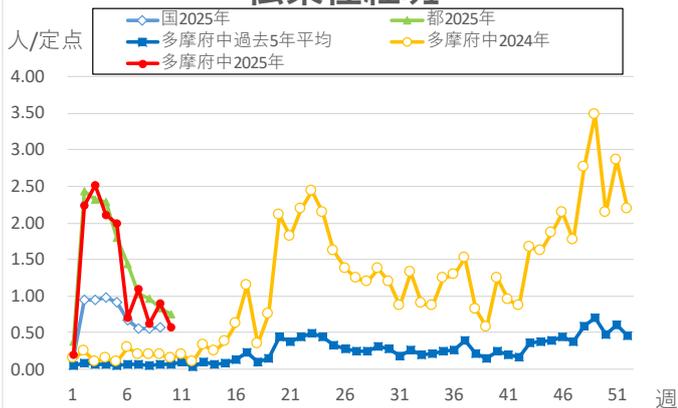
- 麻疹 Measles | 東京都感染症情報センター <https://idsc.tmiiph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/measles/>
- 予防接種スケジュール | 国立感染症研究所 <https://www.niid.go.jp/niid/ja/schedule.html>
- 子どもの麻疹風しん予防接種について|麻疹・風しん対策について|東京都保健医療局 <https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/kansen/info/measles-rubella/measles-rubella/mr>

## 定点把握対象疾患・定点医療機関当たりの報告数

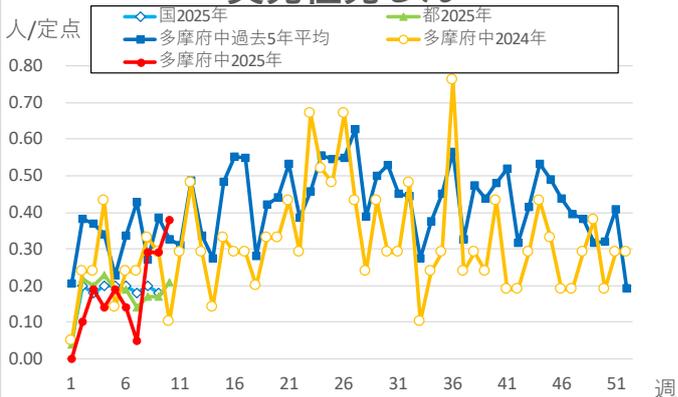
・週報告の定点把握対象の感染症について、定点あたりの患者報告数推移のグラフを掲載しています



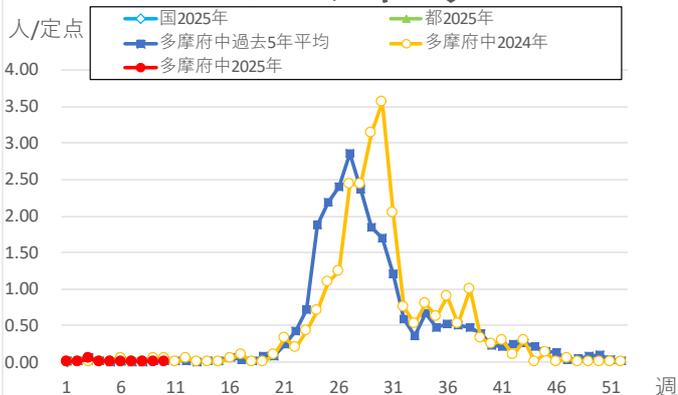
### 伝染性紅斑



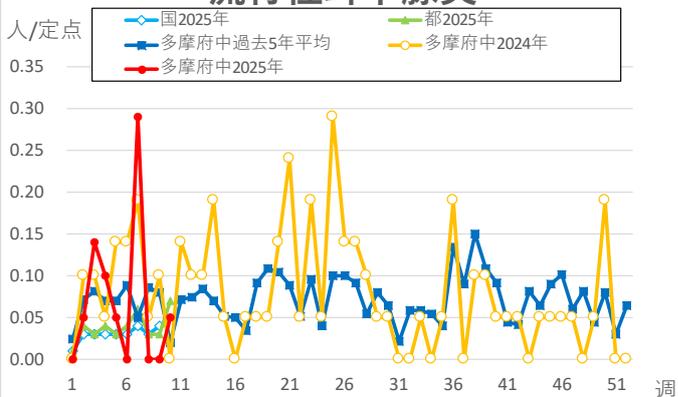
### 突発性発しん



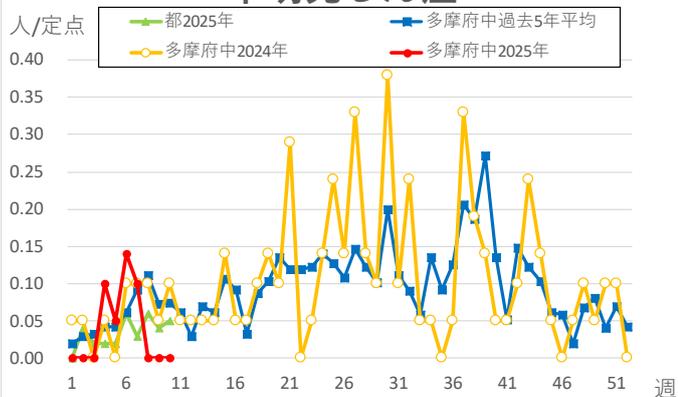
### ヘルパンギーナ



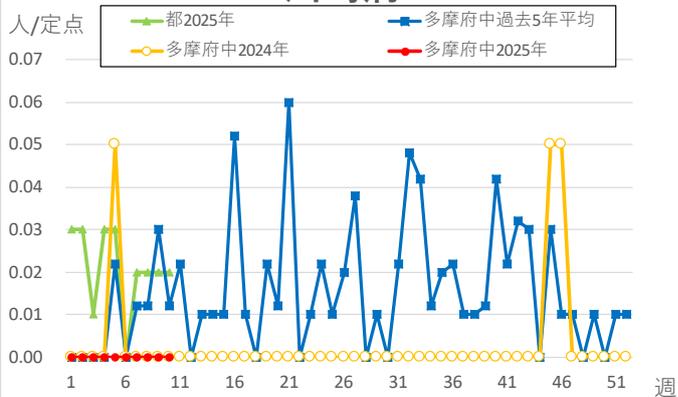
### 流行性耳下腺炎



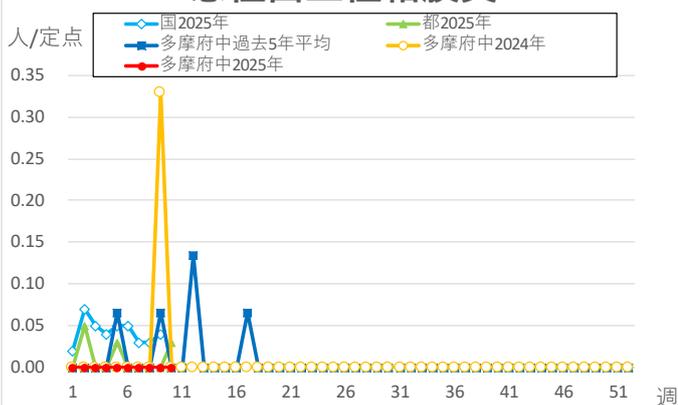
### 不明発しん症



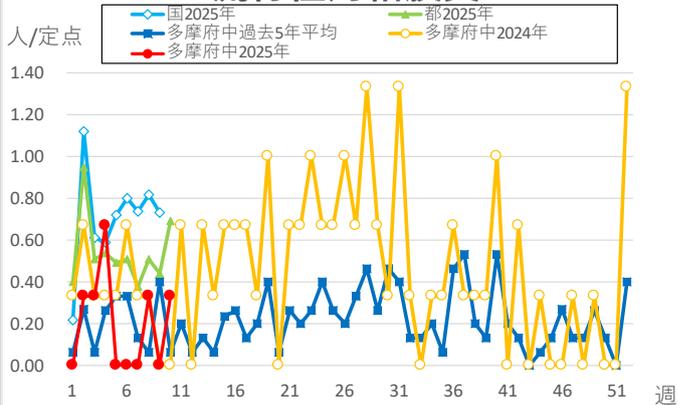
### 川崎病



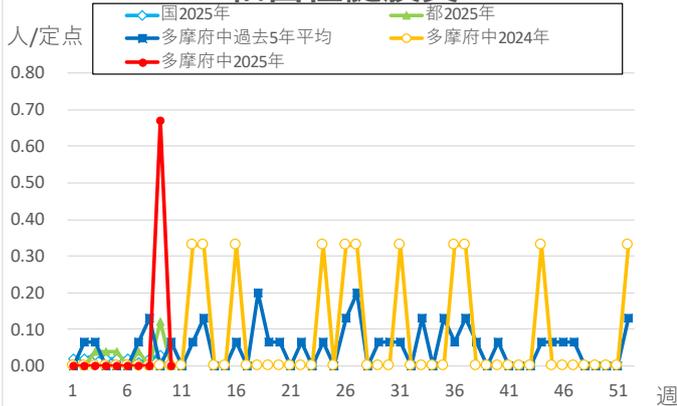
### 急性出血性結膜炎



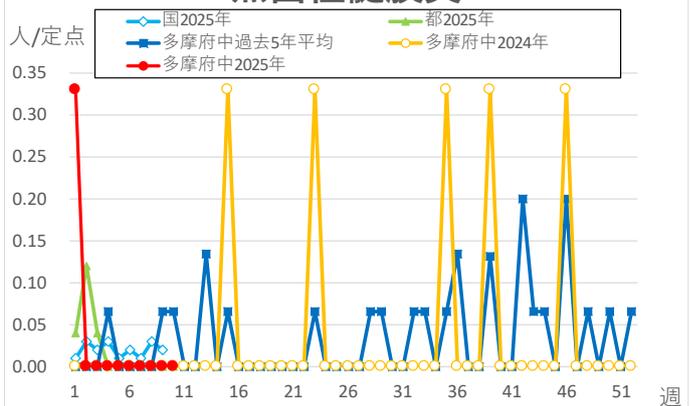
### 流行性角結膜炎



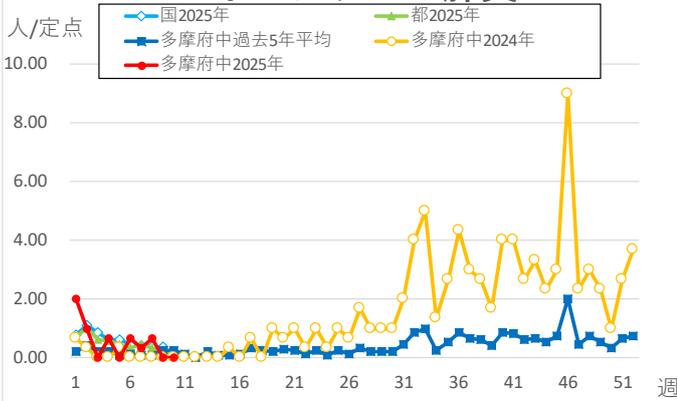
### 細菌性髄膜炎



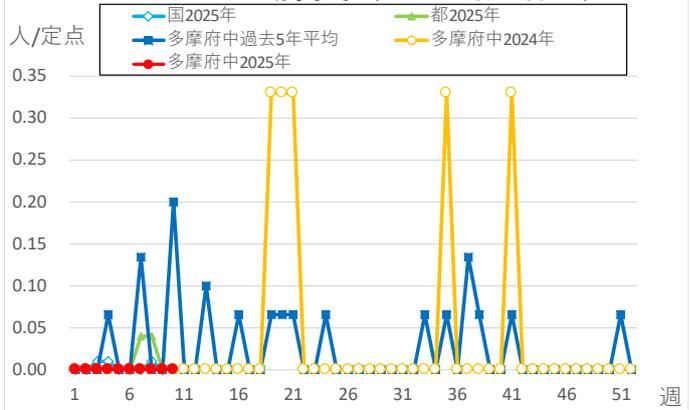
### 無菌性髄膜炎



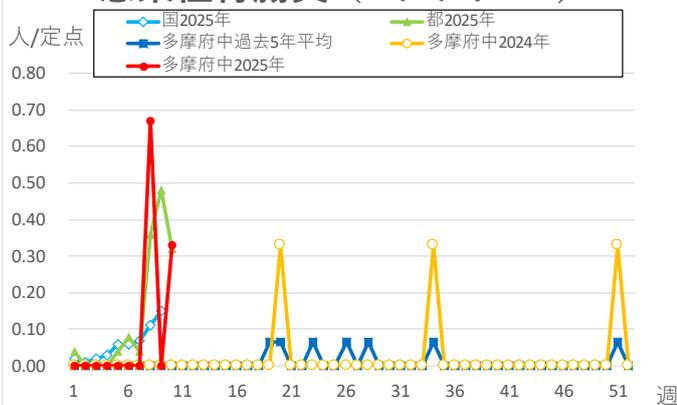
### マイコプラズマ肺炎



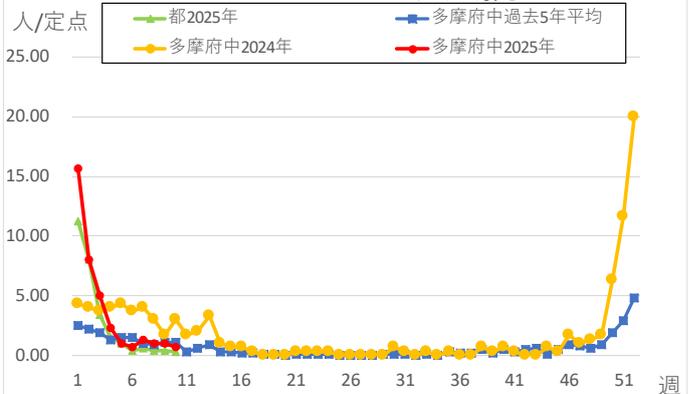
### クラミジア肺炎 (オウム病を除く)



### 感染性胃腸炎 (ロタウイルス)



### インフルエンザ入院



### 新型コロナウイルス入院



※本グラフは感染症の発生動向の概要をお伝えするため、下の出典の最新週のデータを追加して作成しています。過去のデータの修正は反映されておりませんので、より正確なデータについては出典元をご覧ください。国のデータは1週間遅れで掲載しております。

<出典>東京都、多摩府中のデータ：東京都感染症情報センター <https://idsc.tmph.metro.tokyo.lg.jp/>より WEB 感染症発生動向調査

国のデータ：国立感染症研究所 <https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>

多摩府中保健所 保健対策課  
感染症対策担当  
Tel : 042 (362) 2334 (代表)

検索 多摩府中 感染症週報